

菊池米を未来へつなぐ

江戸時代から「米どころ」として知られていた菊池市。
生産者のさらなる意識高揚を促し、消費者に求められる
「おいしいコメの産地」としての確立を図ります。

【申し込み・問い合わせ先】ブランド推進室 ☎0968(25)7266



第14回

菊池米食味コンクール

米作りを通して、また、地域・生産者・消費者を通して「米どころ菊池」の確立・PRと環境に優しい生産技術「菊池基準」の普及を行い、菊池米の販路拡大を目指します。

と き 11月21日(土) 午前10時～

と ころ 泗水公民館

募集期限 10月13日(火)～11月5日(木)
※(土)(日)を除く

参加資格 市内在住のコメ生産者

対象米 令和8年産菊池市産うるち米 玄米1.2kg

出品数 品種ごとに3検体まで

出品料 1検体当たり 千円

①個人総合部門 最終審査(上位30人)に残った場合、10俵販売できる人。

②環境王国菊池基準登録部門 菊池基準の登録認定を受けている人(11月5日現在)。

▶菊池基準6以上の登録者で、5俵販売が可能な人

とします。▶菊池基準の登録認定者は「個人総合部門」または「環境王国菊池基準登録部門」のいずれかに参加できます。

③集落部門 市内の集落に加入し、左記2つの部門に出品している人。

※集落内で出品者が5人に満たない場合は、隣接集落(3集落以内)と合同(5人以上)で応募できます

申込方法 申込書、玄米1.2kg(水分は13～16%厳守)、出品料を合わせて提出してください。

表 彰

①個人総合部門 最優秀賞(1人)、優秀賞(29人)

②環境王国菊池基準登録部門 最優秀賞(1人)、優秀賞(14人)

③集落部門 最優秀賞(1集落)、優秀賞(4集落)

※**①**の上位入賞者と**②**の上位入賞者のうち条件に当てはまる人は事業者と買取契約を行います



第10回

九州のお米食味コンクールin多良木

日本市場における九州産米の価値を高め、世界への販路拡大につなげることを目的としたコンクールです。今年は球磨郡多良木町で開催します。

と き 11月29日(日) 午前10時30分～

と ころ 多良木町多目的研修センター
(球磨郡多良木町大字多良木1586)

募集期限 10月15日(木)～11月4日(水) ※(土)(日)を除く

参加資格 九州在住のコメ生産者

※菊池米食味コンクールの申込者は、自動的に本コンクールに登録されます

表 彰

【個人総合部門】

最高金賞(1人)、金賞(5人)、特別賞(24人)

【各県奨励品種部門】

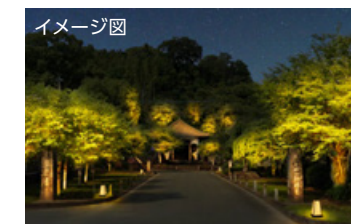
最優秀賞(1人)、優秀賞(5人)、特別賞(9人)

【自治体部門】

優勝(1自治体)、準優勝(1自治体)、3位(1自治体)、順位表彰(2自治体)

持続可能な温泉街へ
湧出から72年。「美肌の湯」として親しまれてきた菊池温泉。しかし、旅スタイルの変化や人材不足、施設の老朽化などで、温泉街の存続が危ぶまれています。こうした現状に真正面から向き合い、持続可能な温泉街へと再生させるため、官民が一体となって「菊池温泉街リブランディング事業」を進めています。宿泊施設の改修支援や菊池の食材を生かしたゲル

歩きたくなる夜間景観の形成に向けて
本事業の大きな柱の一つが「景観まちづくりの推進」です。これまでのワークショップでは、多くの前向きな意見が交わされました。そこで、温泉街の新しい夜間景観の形成に向けて、夜間照明による社会実験を期間限定で実施しています。



イメージ図
温泉街の大切な資源である正観寺の参道を絵になる夜景として磨き上げます

また、本実験に合わせ、温泉街の景観やまちづくりについて市民全体で考える「景観まちづくりシンポジウム」を開催します。「次の10年」の温泉街の姿を一緒に考えてみませんか。

【問い合わせ先】まちなか創造課 ☎0968(25)7267

【あかりの社会実験】期間限定！温泉街ライトアップ

明かりが、温泉街の表情をどう変えるのか、ぜひ現地で体感してください。

期 間 ～11月2日(月)午後6時～10時 ※予定

と ころ 菊池温泉街

※会場設置のアンケートにご協力ください



宝来館前イメージ図

第10回 菊池市景観まちづくりシンポジウム

基調講演やパネルディスカッションなどを通じて、より良い景観をつくり出すための方法や取り組みに加え、温泉街やまちなかの在り方について考えます。実際の景観を体感する「夜間景観まち歩き」も実施します。

と き 10月24日(土) 午後3時～5時

と ころ 菊池 笹乃家

申込期限 10月15日(木)

申込方法 電話、または専用フォーム

申し込み・問い合わせ先

都市整備課 ☎0968(25)7242



専用フォーム

今年は、夜の温泉街をまち歩き！

例年、シンポジウム前に開催していたまち歩きを、今回は終了後に開催します。実施中のあかりの社会実験の解説を聞きながら、温泉街を歩きます。(先着25人)

【時間】午後6時～(50分程度)

温泉街の夜をもっと歩きたくなる空間へ

菊池温泉街リブランディング事業



菊池温泉
Kikuchi Onsen

菊池温泉のロゴが決定！

本事業を機に、次の菊池温泉を築いていくためのロゴが完成しました。

菊池温泉の象徴である龍が、水と守り手を意味する円を囲んだデザインです。龍の体には、菊池一族の家紋「並び鷹の羽」をあしらひ、歴史と文化的背景を意匠に刻んでいます。